

社内ベンチャープログラム(Glow)を開始 従業員のアイデアを活用したイノベーション創出風土を醸成

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス(本社:東京都中央区 社長:鈴木郷史)は、社内ベンチャープログラム(Glow)において新規事業のアイデア募集を2022年8月1日から開始します。

当社グループでは2029年のありたい姿 - VISION 2029 - として、化粧品を中心とした価値提供に加え、Well-being や社会領域へ事業ポートフォリオを広げることで多様化する「美」の価値観に応えることを目指しています。また、グループ理念において「A Person Centered Management」を重視し、従業員それぞれの個性、感受性、美意識、考え方を活かした企業運営を目指しています。

本プログラムは、役職や年齢に関係なく、個人・チームで当社グループ全従業員のエントリーが可能で、従業員個々の経験や感性を生かし、当社グループでの新しい価値創出へと繋げることを狙いとしています。

社内ベンチャープログラム(Glow)とは

社内ベンチャープログラム(Glow)とは、既存事業領域にとどまらない新価値創出を目指すことで、事業ポートフォリオを広げる取り組みの1つです。2005年より開始している社内ベンチャー制度をより推進すべく、社内のアイデアを事業化へと結びつける仕組みを構築し、社内ベンチャー(Glow)として2022年より開始したプログラムです。本プログラムは、事業創出に関する知識とスキルを身に付けるワークショップ、年に1回夏に行うアイデア募集、事業化検討のアクセラレーションカリキュラムの3つから構成されます。

複数回の審査を通過した案件は、テストマーケティングを実施し、その結果を経て当社グループの事業として本格稼働へと進みます。提案者自身がリーダーとなり検討を進め、社内起業家として事業の責任を担います。



Glow は、英語の「きらりと輝く」という意味からきらりと輝くアイデアから新たな価値を創出したいという想いを込めて名付けられています。CVC 事業として投資している SHE 株式会社^{*1}の受講生が作成したロゴを採択しています。

本プログラムを通じて、従業員一人ひとりの個性や創発を生かすことで、Mission・Vision の実現に繋がってまいります。

^{*1} 関連リリース:「社内ベンチャー「女性起業家特化 CVC 事業」第1号投資先を決定」(2018年4月11日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news-4482997757284128026/main/0/link/20180411_ventureCVC.pdf

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】
(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail webmaster@po-holdings.co.jp
※在宅勤務を推奨しておりますので、お電話が繋がらない場合はメールにてお問い合わせください。